

浜田圏域県管理河川に関する減災対策協議会（各機関における取組内容の詳細及び取組状況）

赤字：R2 取組内容
青字：R3 取組予定

主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					備考	
			浜田市	江津市	浜田河川国道事務所	松江地方气象台	島根県		
■ 水害リスク情報等を地域と共有し、命を守るための確実な避難の実現									
1	想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図の作成・周知	周布川、浜田川、下府川、三隅川、八戸川、敬川	平成31年度末まで					<ul style="list-style-type: none"> ・想定最大規模降雨による浸水想定区域図作成・公表し、関係市へ提供。 ・H29～江津市 ・H31～浜田市 ・八戸川、敬川の洪水浸水想定区を作成・公表し江津市へ提供【H31.2.22】 ・三隅川、周布川の洪水浸水想定区域図に着手 ・三隅川、周布川、浜田川、下府川の洪水浸水想定区域図を作成・公表し浜田市へ提供 	
2	水害ハザードマップの改良・周知	対象流域	平成33年度末まで	<ul style="list-style-type: none"> ・県の浸水想定区域図公表の後に、水害ハザードマップの見直し。 ・ハザードマップポータルサイトへ登録し、住民等へ広く周知。 ・印刷物の各戸配布。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の浸水想定区域図公表の後に、水害ハザードマップの見直し ・ハザードマップポータルサイトへ登録し、住民等へ広く周知 ・印刷物の各戸配布 				
				<ul style="list-style-type: none"> ・転入者等への水害ハザードマップの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップポータルサイト登録済み 				
				<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップの見直し ・転入者等への水害ハザードマップの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・水害ハザードマップの見直し、印刷物の各戸配布 				
				<ul style="list-style-type: none"> ・転入者等への水害ハザードマップの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・転入者等への水害ハザードマップの配布 				
3	避難勧告等の発令に着目した水害対応タイムラインの策定	周布川、浜田川、下府川、三隅川、八戸川、敬川	平成30年度出水期まで	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムラインの策定に関する支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・水害対応タイムラインの確認・調整。水害対応タイムラインにおいて防災気象情報を有効に活用する観点から助言 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の水害対応チェックリストを基に水害対応タイムラインを作成 ・実洪水、情報伝達訓練を踏まえ適宜見直し 	
				<ul style="list-style-type: none"> ・対象河川の水害対応タイムラインの作成【H29.11.6】 ・減災対策協議会の場で再確認【H30.5.31】 					
				出水期前に連絡調整会議を開催し、関係機関で水害対応タイムライン、チェックリスト等の情報を共有。					
				・実洪水、情報伝達訓練を通じて検証を行う					
4	洪水時における河川管理者からの情報提供（ホットラインの定着）	周布川、浜田川、下府川、三隅川、八戸川、敬川 他	平成28年度から継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る ・情報伝達訓練でホットラインを実施【H30.4.25】 ・浜田市総合防災訓練においてホットラインによる情報伝達訓練を実施【H30.6.3】 	<ul style="list-style-type: none"> ・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る ・洪水対応演習に併せ、ホットライン連絡先の確認を実施【H30.4.25】 				<ul style="list-style-type: none"> ・出水期前の情報伝達演習等を通じるなどにより連絡体制の定着を図る ・情報伝達演習でホットラインを実施【H30.4.25】
				<ul style="list-style-type: none"> ・洪水対応演習に併せ、ホットライン連絡先の確認を実施【R2.5.12】 	<ul style="list-style-type: none"> ・洪水対応演習に併せ、ホットライン連絡先の確認を実施【R2.5.12】 				<ul style="list-style-type: none"> ・洪水対応演習に併せ、ホットライン連絡先の確認を実施【R2.5.12】
				<ul style="list-style-type: none"> ・洪水対応演習に併せ、ホットライン連絡先の確認を実施【R3.4.22】 	<ul style="list-style-type: none"> ・洪水対応演習に併せ、ホットライン連絡先の確認を実施【R3.4.22】 				<ul style="list-style-type: none"> ・洪水対応演習に併せ、ホットライン連絡先の確認を実施【R3.4.22】

主な取組項目	対 象	目 標 時 期	取 組 機 関					備 考
			浜 田 市	江 津 市	浜 田 河 川 国 道 事 務 所	松 江 地 方 気 象 台	島 根 県	
5 避難勧告等の発令判断を的確に行うための水防情報提供の充実	圏域	平成32年度末まで				<ul style="list-style-type: none"> ・防災気象情報の改善 <ul style="list-style-type: none"> ○危険度を色分けした時系列 ○警報級の可能性の提供 ○危険度分布(メッシュ情報)の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・次期水防情報システムの開発 <ul style="list-style-type: none"> ○操作法を改善し迅速な情報提供 ○観測データの異常値チェック機能 ○スマートフォンに対応した情報提供 ○訓練シナリオの充実 ・雨量計、水位計等の更新 	
						<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年6月20日より降水短時間予報をこれまでの6時間先までから15時間先まで延長 ・平成31年3月14日より、台風強度予報をこれまでの3日間から5日間先まで延長 	<ul style="list-style-type: none"> ・次期水防情報システム運用開始【H31.3.8】 ・雨量計、水位計等の更新工事に着手【H31.3契約】 	
						<ul style="list-style-type: none"> ・洪水危険度分布において、本川の増水に起因する内水氾濫の危険度も確認できるよう、本川流路の周辺にハッチをかけて危険度を表示する改善を行い、令和2年5月28日から運用開始。 ・大雨特別警報から大雨警報へ切り替え後、河川水位上昇や氾濫への警戒を呼び掛ける府県気象情報(洪水予報(臨時))を、河川管理者と共同して令和2年7月4日から発表開始。 ・新たな発表指標(土砂災害における短時間指標)を用いた、大雨特別警報の全国的な運用を令和2年7月30日から開始。 ・大雨警報(浸水害)、洪水警報等の基準について、新たな災害事例を追加した評価・検証による見直しを行い、令和2年8月8日から運用開始。 ・大雨特別警報の発表基準を、警戒レベルとの関連が分かりやすいよう、雨を要因とする基準に一元化し、令和2年8月24日から運用開始。 ・5日先までの高潮の警報級の可能性について、わかりやすいバーチャートを用いた図形式の気象情報等により、令和2年8月28日から提供開始。 ・24時間以内に台風が発達する見込みの熱帯低気圧の予報を、タイムライン支援のため、これまでの「1日先まで」から「5日先まで」に延長し、令和2年9月9日から運用開始。 ・気象庁ホームページの台風情報を、14か国語で9月16日から提供開始。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新水防情報システムの運用、周知への取組 ・雨量計、水位計等の更新完了 	
						<ul style="list-style-type: none"> ・大雨警報(浸水害)・注意報、洪水警報・注意報の基準について、評価及び検証を継続し、必要に応じ基準の見直しを行う。また、各種プロダクトの改善を随時実施し、HP等により公開する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新水防情報システムの運用、周知への取組 	
6 水害リスクの高い箇所を監視する簡易水位計等の整備	圏域	平成30年度から順次実施						<ul style="list-style-type: none"> ・モテル河川に簡易水位計を整備し、効果を検証した上で順次拡大を図る
			<ul style="list-style-type: none"> ・河川監視カメラの設置(6箇所) (周布川2、三隅川1、岡見川1、津川川1) ・市HPでのカメラ画像配信開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理者と調整の上、都治川に量水標の設置(1箇所)を実現した 			<ul style="list-style-type: none"> ・簡易水位計の整備 浜田市:周布川(橋下橋) 江津市:八戸川(長尾橋) ・水位表示板整備 江津市:都治川 ・水位計、河川監視カメラの工事発注 ○河川監視カメラ 浜田市:下府川、浜田川、三隅川 江津市:敬川、八戸川 ○水位計 江津市:敬川 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・市HPでのカメラ画像配信(継続) ・設置状況の検証 	—			<ul style="list-style-type: none"> ・河川監視カメラの整備 浜田市:浜田川、下府川、三隅川(新設) 浜田川、周布川(更新) 江津市:敬川、八戸川 ・水位計の整備 江津市:敬川 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・市HPでのカメラ画像配信(継続) ・設置状況の検証 	—			—	

主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					備考
			浜田市	江津市	浜田河川国道事務所	松江地方気象台	島根県	
7 出前講座や広報紙を活用した防災知識の普及	圏域	毎年継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・防災出前講座により避難行動や情報収集手段の周知、啓発 ・広報紙への防災特集記事掲載による防災情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座等により水防情報の入手、活用方法等について周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災知識の普及に協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知。また、協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座により水防情報の入手、活用方法等について周知 ・広報紙を活用した防災情報発信 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・防災出前講座 133回開催 (H31.3月末現在) ・広報6月号防災特集(土砂災害・洪水災害)記事掲載 ・広報10月号ダム機能及び非常時警報活動等記事掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座 風水害関係7回実施 ・広報6月号水防情報記事掲載 ・広報8月、9月号 7月豪雨災害特集記事掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・水防技術講習会実施【H30.3.18】 ・江の川総合水防演習において、演習や展示等で防災知識の普及【H30.5.13】 ・渡津小学校において、災害から身を守るための出前講座実施【H30.5.10】 ・日本製紙株式会社にて情報提供を実施【R1.10.3】 	<ul style="list-style-type: none"> ・浜田市防災会議において、津波防災に関する知識の普及を実施した【H29.5.19】 ・江の川洪水予報連絡会幹事会において、防災気象情報の改善について説明した【H29.6.7】 ・浜田市総合防災訓練において気象、地震に関するパネル展示を実施した。【H29.8.11】 ・江津市青陵中において津波ワークショップを実施した【H29.10.17】 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞広報(考える県政)【H30.6.29】 ・江の川総合水防演習において、パネル・模型展示【H30.5.13】 ・桜江小学校へH30.7豪雨に関する出前講座【H30.11.6】 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・防災出前講座開催、広報紙掲載、ケーブルテレビ放送 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施、広報紙掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・郷田小学校にて防災講座を実施(R2.9.30) ・イズミ・ゆめタウン江津にて水防災意識向上のための情報提供【R2.11.27】 	<ul style="list-style-type: none"> ・江の川下流洪水予報連絡会幹事会において、「防災気象情報の改善について」と題し情報提供を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞広報 ・防災士要請研修等の実施 	
<ul style="list-style-type: none"> ・防災出前講座開催、広報紙掲載、ケーブルテレビ放送 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施、広報紙掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災知識の普及に協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座等により防災気象情報の入手、活用方法等について周知。また、協議会として防災教育を実施する際には講師派遣、資料提供に対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞広報、出前講座等 ・防災士要請研修等の実施 				

主な取組項目	対象	目標時期	取組機関					備考
			浜田市	江津市	浜田河川国道事務所	松江地方気象台	島根県	
8 水害リスクの高い重要水防区域、危険な箇所等の共同点検	下府川、八戸川 他	平成30年度から	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検	・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検			・出水期前に重要水防区域、危険な箇所、水防資機材等について、河川管理者・市・消防団等と共同点検	
			・出水期前の共同点検(周布川)【H30.6.8】	—			・周布川の共同点検を実施【H30.6.8】 ・水防資機材の提供方法について検証(浜田県土から遠方にある江津水防倉庫については、江津市へ鍵を貸与) ・水防倉庫内の整理	
			河川管理者・市・消防団等と共同点検する予定であったがコロナ感染拡大防止の観点から中止	—			河川管理者・市・消防団等と共同点検する予定であったがコロナ感染拡大防止の観点から中止	
			・コロナ感染拡大の観点から共同点検は実施困難 ・引き続き、水防倉庫内の整理・収納位置の明確化等に努める	—			・コロナ感染拡大の観点から共同点検は実施困難 ・引き続き、水防倉庫内の整理・収納位置の明確化等に努める	
9 水害危険性の周知促進	—	平成32年度から	・浸水実績等の周知検討	・浸水実績等の周知検討			・過去の浸水実績や簡易な方法を活用した浸水想定区域を関係市へ提供。 ・役場等に係る河川を中心に対象河川を調整	
			—	—			—	
			—	—			中小河川に関する簡易な浸水想定図の作成を検討	
■ 要配慮者利用施設における確実な避難								
10 要配慮者利用施設の管理者が策定する避難確保計画作成支援	圏域	平成28年度から継続実施	・平成29年度施設管理者宛計画作成・提出依頼 ・随時面談・電話による作成相談を実施 ・提出された避難確保計画について点検し、修正の助言を実施	・対象施設の策定状況の把握と策定に必要な支援の実施			・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・避難確保計画作成に関する支援	
			<H29.3月末時点> 対象施設 63施設 作成済施設 0施設	<H29.3月末時点> 対象施設 10施設 作成済施設 0施設			・平成28年度施設管理者向け説明会の開催 ・モデル施設で作成する避難確保計画を協議会の場で共有 ・(例)モデル施設で避難確保計画の作成	
			<H31.3月末時点> 対象施設 57施設 作成済施設 6施設	・H31.2公表予定の浸水想定区域(八戸川、敬川)にある対象施設のピックアップ	・説明会・支援に関する依頼なし	—	—	
			<R3.3月末時点> 対象施設 42施設 作成済施設 21施設	<R3.3月末時点> 対象施設 25施設 作成済施設 12施設	・作成に向けた支援の実施	・説明会及び避難確保計画作成に係る助言の依頼なし。	実施なし	
			・計画作成支援(継続)	・計画作成支援(継続)	・作成に向けた支援の実施	・説明会及び避難確保計画作成に協力し、助言を行う。	・説明会及び避難確保計画作成に協力し、助言を行う。	
■ 被災すると社会経済に大きな影響を与える施設や基盤の保全を図る								
11 河川改修、堆積土砂の撤去等による洪水氾濫を未然に防ぐ対策	圏域	平成28年度から継続実施	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施	・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について県と調整し優先箇所を定めて順次実施			・河川整備状況を共有 ・河川改修、水門、排水施設の長寿命化について計画的に実施 ・通水を阻害する堆積土砂・立木の撤去について関係市と調整し優先箇所を定めて順次実施	
			—	—			・細田川ほか「13河川」で実施	
			—	—			・細田川ほか「13河川」で実施	
			—	—			・三隅川ほか「12河川」で実施予定	

主な取組項目	対 象	目 標 時 期	取 組 機 関					備 考
			浜 田 市	江 津 市	浜 田 河 川 国 道 事 務 所	松 江 地 方 気 象 台	島 根 県	
12 排水施設、排水資機材等の情報を共有	圏域	毎年継続実施	・排水施設、排水資機材等の情報の共有	・排水施設、排水資機材等の情報の共有	・排水施設、排水資機材等の情報の提供 ・排水計画策定に関する助言		・排水施設、排水資機材等の情報の共有 ・長期にわたり浸水が継続し重要施設(市町村庁舎等)が存する地域において排水計画を作成	
			・平成30年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	・県水防計画により排水施設、排水機材の情報を共有	・排水施設、排水資機材等の情報の提供済み ・排水計画に関する支援なし		・平成30年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	
			・令和2年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	・令和2年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	・排水施設、排水資機材等の情報提供を行う ・排水作業準備計画の更新		・令和2年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	
			・令和3年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	・令和3年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	・排水施設、排水資機材等の情報提供を行う ・排水作業準備計画の更新		・令和3年度水防計画により排水施設、排水機材の情報共有	
13 市町村庁舎等の災害拠点施設の自衛水防の推進	圏域	平成29年度から継続実施	・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の情報提供 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、情報提供	・浸水想定区域内の災害拠点施設に対する情報伝達体制・方法について共有を図る	・自衛水防推進に関する支援		・浸水想定区域内の庁舎や災害拠点病院等に対する情報伝達体制・方法の共有 ・浸水想定区域内の市庁舎の機能確保のため、耐水化・非常用電源等の必要な対策について、協議会で共有	
			—	—	協議会で情報共有実施(江の川(下流)・高津川)		—	
			—	—	協議会で情報共有実施(江の川(下流)・高津川)		—	